



なんぶ

# 議会だより

第38号

平成26年3月議会

発行 平成26年5月1日



法勝寺こども歌舞伎と  
桜祭り

- 3月定例議会報告…………… 2
- 子育て支援策…………… 3
- 一般会計 その他、主な事業… 4
- 議案審査の結果…………… 6
- 一般質問ダイジェスト……… 7
- 予算決算常任委員会調査報告…12
- 保育園視察……………13
- あとがき……………14

# 子育て支援策(新規)

## 6億3344万円

26年度当初予算 582,228千円  
25年度補正予算 51,213千円

### 南部町少子化対策事業

#### 結婚支援

●結婚支援 独身者を対象にした好感度向上セミナーや出会いの会の開催 (613千円)



#### 出産・子育て支援

- 不妊治療費助成事業  
今年度から助成上限額を80千円に引き上げ。(予算額 618千円)
- 誕生祝い金  
町内に居住する満1歳の誕生日を迎えた児童がいる世帯に祝い金を贈る。(予算額 2,053千円)
- 保育料軽減事業  
保育料を軽減。(予算額 22,583千円)
- 病児・病後児保育事業  
西伯病院で病児・病後児保育を実施。(予算額 11,350千円)
- 一時保育事業  
子育て中の家庭負担の軽減。すみれ保育園で一時保育の実施。(予算額 2,684千円)
- すみれ保育園新築事業  
園舎を建替え、認定子ども園として開設。保育サービスを充実。(予算額 499,222千円)
- 子育て応援事業  
・相談や仲間づくりをする環境整備  
・保育園等に通う児童世帯に燃料代補助。  
【月額2,000円】(予算額 8,774千円)
- 学校給食費軽減事業  
保護者負担金補助(現行13円+消費税分)(予算額 3,771千円)
- 教材費補助事業  
小学1年から3年までを対象に教材費補助。(予算額 3,794千円)
- 高校等通学定期券補助事業  
高校等への通学定期券購入費用を補助。(予算額 1,641千円)
- 高校生等医療費助成補助  
高校生等の医療費を助成。(予算額 2,000千円)

#### 暮らしやすさ支援

- 若者向け住宅事業  
若者向け住宅整備で定住促進。(予算額 5,499千円)
- 空き家一括借上げ事業  
空き家をリフォーム後、入居で定住促進。(予算額 6,055千円)
- 定住促進対策事業  
町内で建物を取得された方に5年間固定資産税相当額を定住奨励金として交付。(予算額 6,834千円)
- 三世帯同居等支援事業  
三世帯同居の家族が住宅新築・増改築等の費用補助。(予算額 2,000千円)
- 起業促進奨励事業  
新たに移住する35歳以下の新規事業者に奨励金交付。(予算額 2,500千円)
- 企業誘致  
地域産業活性化協議会に参画し、情報収集・発信の促進し、移住・定住を図る。(予算額 521千円)



子育て支援策を中心に生活密着型とし、合併以降最大の予算規模となる。

平成26年度  
当初予算

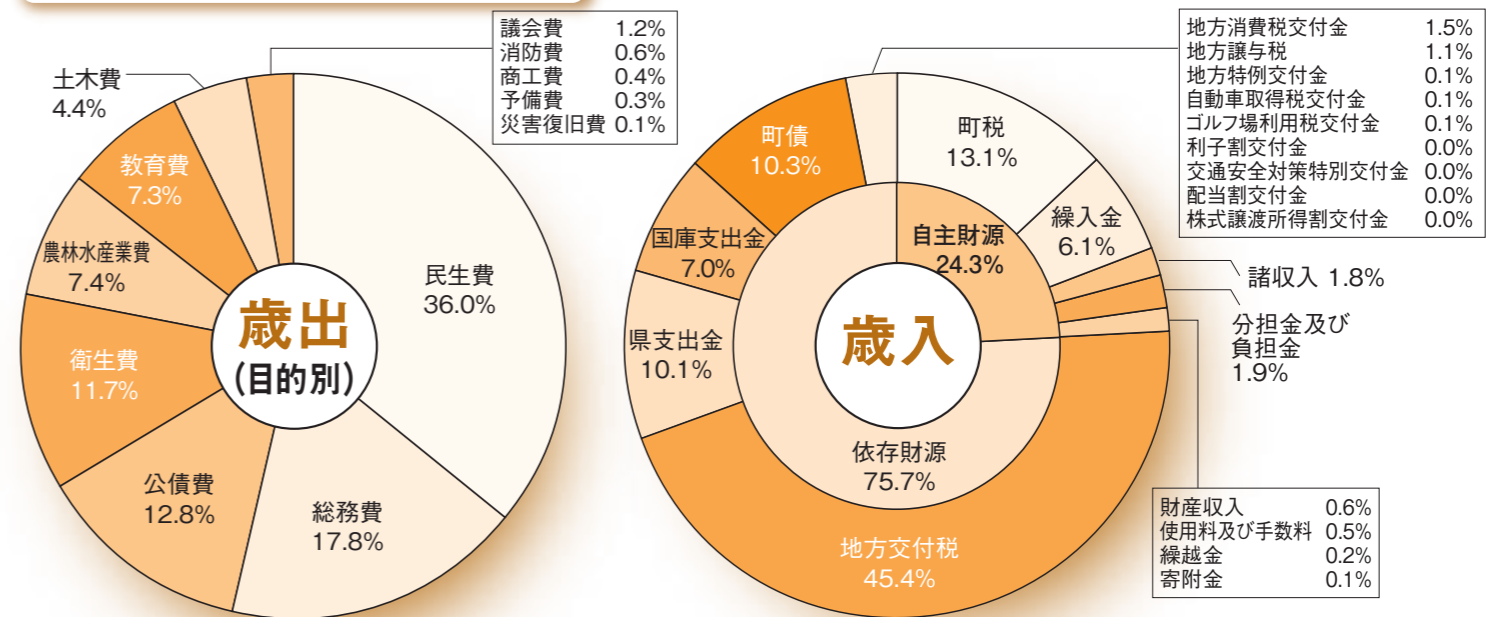
# 一般会計

賛成 10人  
反対 3人  
69億1800万円  
で可決

3月  
定例議会報告

平成26年度3月定例議会が、4日から20日までの会期で開催され、平成26年度の一般会計・特別会計の予算、条例制定、平成25年度の一般会計補正など40議案が審議され、すべて可決されました。

### 平成26年度予算の分析



## 討論

### ◎平成二十六年一般会計歳入歳出予算

**反対**  
①子育て支援策は評価するが、予算全体をみると、消費税増税分が利用料に転嫁されている。  
②住民サービスに依る職員は非正規職員でなく、正規職員を増やし対応するべき。  
③同和対策事業の施策は国では失効しており、一般施策にすることが差別をなくす早道。  
④町がすべき仕事を地域振興協議会や保育園等が担うことに、民営化をすすめる施策に問題がある。

**賛成**  
①新規事業で少子化対策・子育て支援事業で町の人口増加、若者の定住化で活力ある町づくりの推進に期待が持てる予算である。  
②保育園の民営化で、保育の延長や人員を増やし、保護者のニーズに応えている。  
③地域人づくり事業で、町内法人の人材確保、育成と雇用安定に期待が持てる。  
④教育、就労面での差別の存続や差別意識による人権侵害は依然として現存しており施策が必要。

③教育・文化のまちづくり

☆ 土曜開校事業、土曜日の教育支援(新規)

コミュニティスクールの制度や公民館などで地域の人材を活用した土曜開校に取り組む・・・460万円



質問 先生の負担が多くなることが懸念される

回答 現場の声を重要視しながら先生、地域の人材、家族に分担し対応したい。

☆ 西伯小学校芝生化事業(新規)

西伯小学校グラウンドの芝生化を実施・・・1,813万円

☆ 総合型地域スポーツクラブ支援事業(継続)

総合型地域スポーツクラブに支援を行い、町民のスポーツ環境の充実に努める・・・1,275万円



④産業振興など活みなぎるまちづくり

☆ 合併10周年記念音楽祭開催事業(新規)

音楽祭を開催し、南部町を広くPRして交流人口の増加を図り、人口対策や産業振興に繋げる・・・2,027万円

質問 予算も多額だが祭りの内容と事業は実行委員会を立ち上げ対応するべきと思うが

回答 花回廊の広場を利用して、国立音楽院とのコラボでコンサートの開催を計画している。実行委員会での対応策も方法であると思う。

☆ 里山コーディネーター体験型観光推進事業(新規)

地域おこし協力隊の活用により地域農産物の庭先集荷制度の体制の整備と体験型観光を推進し、観光客の受入れ体制の整備・・・806万円

☆ 汗かく農業者支援事業(継続)

栽培推進、施設整備などの地域農業の振興・活性化を図る・・・150万円

質問 年々、利用者が減少している状況であるが、対応策はあるか

回答 事業のPRを今まで以上に周知しながら利用者増を図りたい。



☆ 有害鳥獣駆除事業(継続)

有害鳥獣駆除や進入防止柵設置により野生鳥獣による農林業被害を軽減する。また、捕獲従事者の養成支援を行う・・・1,626万円

⑤住民参画で持続する町と地域のまちづくり

☆ がんばれふるさと寄付金事業(継続)

町内外へ「南部町がんばれふるさと寄付金」を広くPRし、まちづくりの貴重な財源となる寄付金を集める

質問 25年度実績をどの程度見込んでいるか

回答 1月末確定で2,089件、金額24,339千円の寄付があった。

☆ 地域振興交付金事業(継続)

7地区地域振興協議会の活動支援・・・5,275万円

①人と環境にやさしいまちづくり

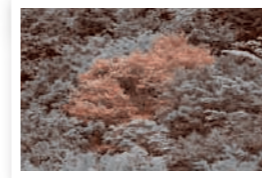
☆ 人権の花運動事業(新規)

町内小学校で児童が協力して花を育成することで、命の大切さ、人権意識をはぐくむ・・・80万円



☆ ナラ枯れ対策事業(新規)

拡大の兆しがあるナラ枯れ被害を最小限にとどめるための措置・・・200万円



質問 南部町のナラ枯れ現状は

回答 一地域で確認している。

☆ 住宅用太陽光発電システム(継続)

太陽光の設置費用の一部を助成する(1件、1kw7万5千円で上限4kw・・・1,501万円)

質問 助成の利用状況について

回答 自然エネルギーに多く関心があり、今年度は当初から予算を多く要求した。



②安心・安全のまちづくり

☆ 地域包括ケアシステム構築事業(新規)

医療・介護の連携強化を図る専門職員の配置。町民が主体となるボランティア活動「あいのわ銀行」の再構築・・・1,300万円



質問 多額の予算であるが、展望はあるのか

回答 地域の資源を利用した特色ある町にするには、医療体制の構築は必要である。

☆ 地域生活支援体制づくり事業(継続)

地域住民の方が運営する高齢者や障がい者の方が、地域で生活できる場所の運営費用を支援する・・・300万円



☆ 水道統合事業(継続)

水道の安定供給を目的に、朝金から落合浄水場までの送水で水道統合事業を実施するための支援・・・13,490万円



上野水源池

質問 事業実施のための財源は

回答 一般財源は合併特例債を活用する。

☆ 農地等災害復旧事業・農業水路等災害応急対策事業(継続)

災害により被災した国の補助対象とならない農地・農業用施設や復旧費用を補助する・・・4,400万円

質問 個人負担の20%の持ち出しは、大変だと思うが

回答 国の補助対象も同様で個人負担があり、理解していただきたい。

# 一般質問ダイジェスト

## 議案審査の結果

議案番号	案件名	採決結果
議案第2号	平成25年度南部町一般会計補正予算	全員一致で可決
議案第3号	平成25年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算	全員一致で可決
議案第4号	平成25年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算	全員一致で可決
議案第5号	平成25年度南部町農業集落排水事業特別会計補正予算	全員一致で可決
議案第6号	平成25年度南部町浄化槽整備事業特別会計補正予算	全員一致で可決
議案第7号	平成25年度南部町太陽光発電事業特別会計補正予算	全員一致で可決
議案第8号	平成25年度南部町水道事業会計補正予算	全員一致で可決
議案第9号	平成25年度南部町病院事業会計補正予算	全員一致で可決
議案第10号	南部町太陽光発電基金条例の制定について	全員一致で可決
議案第11号	南部町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	全員一致で可決
議案第12号	南部町高校生等医療費助成条例の制定について	全員一致で可決
議案第13号	消費税及び地方消費税の税率改定等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	賛成多数で可決
議案第14号	南部町国民健康保険西伯病院看護育成奨学金貸付条例の制定について	全員一致で可決
議案第15号	南部町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第16号	南部町職員の給与に関する条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第17号	南部町特別会計条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第18号	南部町督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正について	全員一致で可決
議案第19号	南部町防災行政無線施設条例の一部改正について	全員一致で可決
議案第20号	南部町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	全員一致で可決
議案第21号	南部町上水道給水条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第22号	南部町簡易水道施設条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第23号	南部町残土処分場跡地整備基金条例の廃止について	全員一致で可決
議案第24号	公の施設の指定管理者の指定について	賛成多数で可決
議案第25号	町道路線の認定について	全員一致で可決
議案第26号	町道路線の変更について	全員一致で可決
議案第27号	平成26年度南部町一般会計予算	賛成多数で可決
議案第28号	平成26年度南部町国民健康保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
議案第29号	平成26年度南部町後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数で可決
議案第30号	平成26年度南部町墓苑事業特別会計予算	全員一致で可決
議案第31号	平成26年度南部町住宅資金貸付事業特別会計予算	賛成多数で可決
議案第32号	平成26年度南部町農業集落排水事業特別会計予算	賛成多数で可決
議案第33号	平成26年度南部町浄化槽整備事業特別会計予算	賛成多数で可決
議案第34号	平成26年度南部町公共下水道事業特別会計予算	賛成多数で可決
議案第35号	平成26年度南部町太陽光発電事業特別会計予算	全員一致で可決
議案第36号	平成26年度南部町水道事業会計予算	賛成多数で可決
議案第37号	平成26年度南部町病院事業会計予算	賛成多数で可決
議案第38号	平成26年度南部町在宅生活支援事業会計予算	全員一致で可決
陳情第12号	消費税の複数税率導入と新聞への軽減税率適用に関する陳情	全員一致で趣旨
議案第39号	南部町課設置条例の一部改正について	賛成多数で可決
議案第40号	南部町非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部改正について	全員一致で可決
発議案第1号	「特定秘密の保護に関する法律」(特定秘密保護法)の廃止を求める意見書	賛成少数で否決

### 保育園の米飯給食

杉谷早苗議員

### 水道事業

秦伊知郎議員

Q 三歳以上児も完全給食を

A 運営基準での提供と考えている

町長



杉谷 南部町保育園の四園では、三歳児以上の給食での主食は家庭よりごはんを持参するとされている。

町長 保育園は、県や町の費用で運営されており、一部を保育料で負担をお願いしている。そして、保育所運営費用庫負担金算定では三歳未

満児については主食及び副食給食費、三歳以上児は副食給食費とすると定められている。したがって、三歳未満児には主食も含めた完全給食を、三歳以上児には副食給食のみを提供しているところだ。

現在、献立を工夫しながら、誕生会や七夕、ひな祭りなど、月一回程度の行事の日には家庭より米を持参してもらい、全園児へご飯も提供している。

設置年度の古い町内保育園の調理室は三歳児以上への米飯提供はしない前提での設備になっている。調理室の設備、電容量の不足など考え

られますので、現状では難しい状況だ。保育園では、三歳以上になると毎朝家族にお弁当を持って通う喜びも味わって欲しいと考えている。家庭でも毎日の弁当のご飯の量や食事の状況、保育園での出来事などの話し合や、保育園のほうも子どもの体調や健康管理などの保護者支援を行うことが出来ると感じているので副食給食の提供のみとしたいと考えている。

公共料金審議会への答申を踏まえ、水道料金の改定が実施されるが、料金の改定と事業の実状として次の点を問う。

①水道事業の収支の状況。各上水、簡水料金の格差。  
②改定で各家庭の負担増は。  
次に、会見・西伯地区の格差ある料金について、統一に對しての具体的な計画は。

Q 水道料金の改定

A 西伯上水と簡水の格差是正

町長



町長 平成二十四年度は四一八万円の赤字。二十五年度は四五〇万円の赤字の予定。各地区料金格差は平均家庭で、西伯地区二九五〇円、会見地区二〇八九円で八六一円の格差。西伯簡水は三一〇一円になる。今議会に上程した改定案は、西伯地区の上水と簡水の料金格差を是正するもの。改訂後の負担増は、西伯上水が九円の増。会見上水が五三円の増。西伯簡水は一一二円の減額となる。両地区の料金統一は統合事業終了後に検討したい。



7



落合浄水場



子育て支援策

亀尾 三議員

水道料金

植田 均議員

Q 教材費の軽減を全学年に

A 低学年に負担軽減

教育長



亀尾 子育て世代の生活は厳しいが、成長を楽しみに頑張っている。前議会で「学校給食費無料化は考えられないが他の支援をする」と答弁を受けた。以下

- ① 就学援助条件緩和の考えは無いか。
- ② 学校教育に関連した保護者の年間負担はいくらか。
- ③ スポーツ少年団や中学生の部活保護者の負担は。
- ④ 新しく行う支援策は小学一年生から三年生までの教材費(二百七十九万四千円)の補助だが全学年に対象を広げることとを求め。

① 経済的理由で就学が困難と認められる要保護、準要保護児童に対する就学援助の条件は、生活保護基準並びに同基準の1.5倍以下の収入世帯としている。国の認定基準及び支給基準の見直しを見きわめ適切に判断したい。

② 学校教育にかかわる年間支出(教材費と学級費)の金額は、小学校の全学年平均で一万五、二五二円、中学校では二万七、六七八円である。また入学時には小学校では二万五千元、中学校では三万五千元程度

③ スポーツ少年団や中学生の部活保護者の負担は、生活保護基準及び同基準の1.5倍以下の収入世帯としている。国の認定基準及び支給基準の見直しを見きわめ適切に判断したい。

④ このたび初めて三年生までの無料化の予算を提案している段階なので、現在のところは全学年まで拡大する考えは持っていない。今回の施策で、年間一人当たり九、三三八円の軽減となる。



学習ノート

◎その他の質問  
水道料金

Q 会員の料金に統一を

A 工事完了後に対応

町長

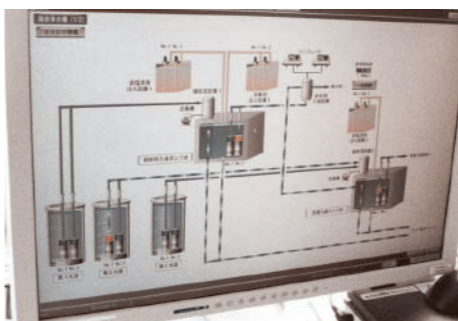


植田 平成二十七年から二十九

年に水道料金統一が予定されている。水道事業の独立採算を理由にした値上げとなれば、住民生活を根本から脅かすことになりかねない。自治体の仕事は安心して住み続けるための条件整備が大前提である。

水道料金を低い意見に統一するために、努力と知恵を集めることが、住民のくらしを守る道ではないか。

① 落合浄水場で現在の日量一、六〇〇トンに対し、送水計画一、二〇〇トンの朝金水源がどこまで利用できるのか工事が完了しないと正確な見通しがたかない。その状況で対応していく。



集中監視システム

◎その他の質問  
住宅リフォーム  
助成事業創設

認定こども園

真壁 容子議員

消費税増税

細田 元教議員

Q 認可保育とは

A 町が保育の必要性を認定する

町長



真壁 すみれ保育園は改築後「認定こども園」としたいとのことだが、この制度は自治体の保育義務の形骸化、保育の市場化につながる問題の多い制度だと指摘せざるを得ない。問題点を問い、実施に当たり改善されるよう求める。

公立を維持すべきだと考えるが民営化についてどう考えているか。

支援新制度では、認定こども園や保育所などを利用したい場合には、保護者が町に保育の必要性の申請をし、町が必要性を認定し、認定書を交付した後、保護者の希望施設の利用状況に基づき、利用可能な施設を町があっせんすることになっている。

◎その他の質問  
地域振興区制度

認定こども園での認可保育とはどのようなものか。

保育の必要時間を町が認定するが最低でも八時間保育の保障を求める。保育料負担はどうか。

保育の必要性の認定には、事由、区分、優先利用の三項目で順位付けをする方法が検討されている。保育料は標準時間



改築予定のすみれ保育園

町長 今回の消費税増税分は社会保障費に充てることになっている。低所得者救済措置を目的とした施策は、臨時福祉給付金と子育て世帯に対する臨時特例給付金がある。これは二六年度町民税均等割非課税世帯

Q 低所得者対策事業が必要

A 救済措置施策を行う

町長

細田 四月より消費税が五%から八%になる。増税により一番困るのは低所得者の方だ。国もいろいろな施策で手当をされると思う。本町では国・県と連動してどのような事業を行なうのか。

一人当たり一万円で高齢基礎年金給付で五千円が加えられる。子育て世帯については一人当たり一万円給付される。その他国保・後期高齢・介護保険料等軽減世帯の増が図られている。





# なつかしの 我が校舎

青砥徳直さん談

## 革命の時代だった小学校

私が上長田小学校に入学したのは昭和29年の春で、すでに60年前のこととなります。入学した年に校舎の改築が始まり、新しい校舎で過ごすことができました。当時の全校生徒の姿が映った記念写真も残っており懐かしく思っています。

また、修学旅行は讃岐の金比羅さんと決まっていたのですが、私たちの時から京都、奈良、大阪方面へと変わりました。始めて見る都会に圧倒されたものです。

いろいろなことがありましたが上長田小学校は学校統合や賀祥ダム建設により姿を消しその跡すら分からないようになりました。校舎を見守っていたモミノキ、トチノキ、メタセコイアの木は今でも当時の姿を残しています。



新築当時の上長田小学校

## 表紙写真



### 『法勝寺こども歌舞伎と桜祭り』

法勝寺さくらまつり。恒例の一式飾りに合わせて、今年も法勝寺子ども歌舞伎お練りが街道を練り歩き「白浪五人男」の艶やかな衣装と七五調の名台詞を披露しました。

法勝寺歌舞伎保存会

事務局 原 環さん談



## あとがき

◆いよいよ平成二十六年年度がスタートしました。南部町では子育て支援、少子化対策、観光振興などと、従来とはかなり色合いを異にした重点施策を盛り込んだ過去最大規模の新年度予算による町政運営が始まっています。

新施策は、南部町を魅力ある町とすることで、南部町に住み続けてもらおう、新たに移民住んでもらうことで、人口減少基調の町の活力維持を図ろうというものです。

そして、これらの施策の共通点は、他の自治体との競争に晒される施策だという点です。どれだけやったかではなく、他の市町村との戦いに勝ち抜いてどれだけ成果が出たかが問われます。

行政の大きな転換点が訪れているとも言える今日、我々議員も新たな視点から町政を見据える目を養うことが求められていると感じています。(景山)

